

前回 WG(8/11)以降に対応した事項

1. HER-SYS 利用自治体の増加

→ 世田谷区が利用開始

これにより、保健所設置自治体の 99%が HER-SYS を利用

※ 現在の HER-SYS 入力データ数:30 万件以上

2. 入力事務を担う医療機関の担当者向けマニュアル・QA の整備

→ 既に作成済みの詳細なマニュアルに加え、入力経験が少ない医療機関の担当者を念頭に置いた簡素で分かりやすい入力マニュアルを作成し、展開(8/24)

→ 併せて、同様の観点から基本的な内容を整理した QA を作成し、展開(8/24)

3. HER-SYS 利用実態等を把握するための自治体・医療機関向けアンケートの開始

→ 保健所による HER-SYS への入力状況、医療機関における HER-SYS の利用状況、入力実施者、導入に当たってのボトルネック等を把握するためのアンケートを開始(8/24)

※ 医療関係団体に対しても、アンケートの実施に関する周知を依頼済

4. 医療機関への ID 付与の促進

→ 医療機関における HER-SYS への入力促進のため、医療機関に対する ID 付与を進めるよう都道府県へ周知するための事務連絡を再度発出(8/28)

5. 自治体向け QA(第2弾)の発出

→ ①自治体からの照会が比較的多い医療機関への ID 付与に関する事項(入力事務担当者個人名ではなく、部署名で登録することも可)や、②個人情報保護条例との関係(HER-SYS への入力は感染症法に基づく法定事務であり、個人情報保護条例上問題ない旨を明確化)に関する QA を追加した自治体向け QA を作成し、周知(8/28)

HER-SYSに係る当面の主なシステム改修予定

※ 現時点の予定であり、今後変更があり得る

1. 9/10改修予定項目

- ① 発生届が必須入力項目である旨の表示の明確化
 - 発生届は感染症法第12条に基づく義務であるため、発生届の入力項目は「必須項目」であることを明確化

- ② 入力した情報を CSV でダウンロードする際の「絞り込み要件」の追加
 - 「保健所への報告日」の期間を設定してデータを絞り込めるように改善
(例えば、×月×日～△月△日までのデータに限って抽出することが可能)

2. 9月末の改修予定項目

- 発生届の入力項目に関するエラーチェック機能の追加
 - 日付の前後関係が論理的に整合しているか等のチェックをシステム上でできるような機能を追加
 - ※ 論理的に整合していない場合、登録ができないようにする
(例えば、報告日が9月1日、診断日が10月1日となっている等)

- CSV でダウンロードする際の絞り込み要件(報告日以外)の追加
 - 具体的な要件については、更に検討

- 発生届を誤って提出してしまった際の取り下げられる機能の追加